



2011.10
VOL.56



「今年の田舎まるかじりツアーでは牛舎見学も取り入れました。」(中平田・斎藤 均さん)

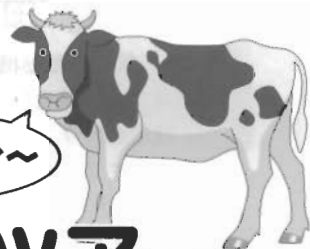
特大号



上半期活動総括

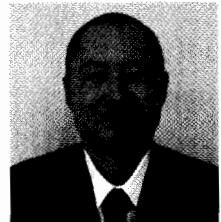
上京運動

田舎まるかじりツアー



ウツシツシ〜

2011 みどり青年部 上半期 活動総括



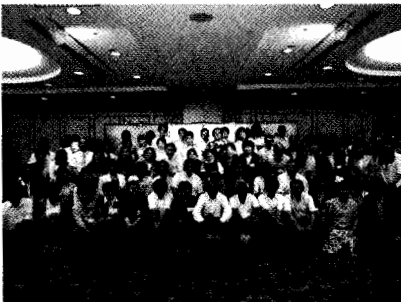
委員長
佐藤 喜紀

3月の総会から早いもので半年あまり、気が付けば、今年度の青年部活動も上半期を無事終えることが出来ました。これも盟友の皆様のご協力のおかげだと思っております。本当にありがとうございます。

6月に行われた上京運動では、今年度24校の小学校を訪問してきました。訪問先では、庄内平野での米作りの説明やバケツ稲の生育指導を行ってました。目をキラキラ輝かせながら「はいっ」と手を挙げ質問する子供達に、我々の方がドキドキしながら答える様子がつい最近のよう思い出されます。夜の懇親会では、先生方と盟友の総勢90名ほどが参加し楽しいひとときを過ごさせていただきましたが、庄内農業が抱える問題や米の消費拡大もきちんと伝える事ができ、来年度以降も行わなければならない事業だと改めて実感しました。

7月末には田舎まるかじりツアーを行い、20名ほどの参加者を迎え、山居倉庫の見学・パーベキュー・泥んこパレー・もちつきなどを、2泊3日の行程で行いました。例年ですと海水浴や民泊も行っていたわけですが、今年度は震災があり自粛させていただきました。来年度は通常通り行える事を祈るばかりです。話は変わりますが、今年も実りの秋を迎えることが出来ました。今年は、皆さんの努力が報われる米価になるのでしょうか？農家なら誰でも抱える大きな不安だと思っています。青年部活動や懇親会でも常に話題に上がるのがこの米価です。政権が変われば政策も変わるの当たり前前のことですが、今こそ政策に振り回されない農業経営や水田活用に向けて多くの意見を交わし、他県などへの視察を中心に、利益を確保するための農業を学ぶべきではないでしょうか。

下半期は、「青年部一心」を合言葉に頑張っていきたいと思えますので、上半期以上の盟友の皆さんの参加とご協力をお願いします。



田舎まるかじりツアー2011 アンケート報告～!!

Q1 参加した動機について教えてください。

- ・4才上の姉も行ったことがあって楽しかったと聞いたから。(南太田小、生徒)
- ・社会の授業でやって楽しそうだったから。(東久留米市立第二小、生徒)
- ・自分も東久留米市という所で農家をしているので、他の農業(お米作り)を見てみたかったので参加させていただきました。(東久留米市立第二小、保護者)
- ・5年生の子供が、庄内米について勉強していて、実際に行ってみて自分の目で見たら、農家の方々にインタビューをしてみたいと強く希望したので。(東久留米市立第二小、保護者)

みどり青年部上京運動



農政部長 藤 佐 仁

今年の上京運動は、東日本大震災による影響が心配されましたが、盟友の皆様のご協力をいただきまして、何とか無事に終えることができました。

訪問校は、昨年同様に東京都内と神奈川県内合わせて24校となりましたが、今年は、小学校から授業の進め方を提案してくるというケースもありました。初日の訪問校では、VTRを一通り鑑賞し終えた後に、もう一度見直しながら子供たちの疑問に答えていったので、子供たちにとってはわかりやすい授業となったのではないかと思います。2日目も、同じような感じで授業を進めることができました。また、訪問先の小学校で取り

組んでいるバケツ稲については、稲の植え込み数を観察して、水管理の仕方や稲に与える水の量の交換時期やネットを上手に利用した鳥対策などについて話をしました。その際、夏休みの時期に咲く稲の花を観察していただきたいことも申し添え、クラスの生徒全員の成功を願いながら学校を後にしました。

1日目の夜には、先生方との交流会を開催させていただきました。あいにくの雨ではありましたが、多数のご参加をいただき誠にありがとうございました。青年部が訪問した後で子供たちが抱いた疑問や質問に答えたり、私たちが生産者の現状について話し合い、学ぶことや考えるところを多く発見できた中味となりました。また、昨年引き続きご参加いただいたJA職員（JA広報担当）とも良い交流を持つことが出来たと思います。

盟友の皆様、今年も小学校訪問にご参加いただき、誠にあり

がとうございました。この事業は、小学生や先生方が庄内の農業や食育についての理解を深めるための良いきっかけを提供できると考えます。また、盟友の皆様も、自分が取り組んでいる農業の内容や目頃自分が考えていることを話せる良い機会だとも思います。

来年も、盟友の皆様には、多数のご参加・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



Q2 庄内について印象に残ったことを教えてください。

- ・都会とはちがって緑がいっぱいだったこと。(南太田小 生徒)
- ・庄内=おいしい。(東久留米市立第二小 生徒)
- ・大きいメロンをとったこと。(東久留米市立第二小 生徒)
- ・みどりが豊かで心があちつきます。(南太田小 保護者)
- ・緑のじゅうたんがとても印象に残っています。(東久留米市立第二小 保護者)
- ・庄内について全く知識のないまま参加しました。山、田畑、海とても良い所ですね。また別の季節にもぜひ行きたいです。(東久留米市立第二小 保護者)

田舎まるかじりツアー2011

～激動を駆け抜けた青年たち～



副委員長
尾形 大介

今年の田舎まるかじりツアーは、7月28日から30日の3日間で行いました。山居倉庫や最

新の遊佐カントリーの見学、パーベキュー、メロンの収穫、どろんこバレー、乳牛の乳しぼりなど、大人から子どもまで楽しめる面白い企画でした。今年度は、3月に発生した東日本大震災の影響もあり、民泊や海水浴など一部企画の変更もありましたが、無事3日間の日程を終了することができました。

自分は全てのイベントに参加できたわけではありませんが、羽田空港での出迎え、初日の移動バスへの添乗をさせていただいて、次第に子どもたちとの距離が近づいていくのを感じました。最終日、庄内空港での見送りの時は、少しさみしい思いになってしまいました。

田舎まるかじりツアーは青年部の事業です。盟

友のみなさんの参加、ご協力をお願いいたします。

最後に、今年度のツアーに参加・ご協力いただいた盟友の皆様、ありがとうございました。



副委員長
成澤 貴行

今年の田舎まるかじりツアーは、3月11日に発生した東日本大震災により、開催できずにか

という話し合いから始まりました。執行委員会と4役で話し合った結果、例年通り開催することとなり、7月28日～30日の日程で実施しました。

当初は、募集しても本当に参加の申込があるのか？と不安もありましたが、結果的には、引率者を合わせて21名のご参加をいただきました。

私は、羽田空港への参加者の出迎へと、1日目の移動バスへの添乗をしました。子供たちは、庄内で見えるものが全てが新鮮なようで、バスの中では田んぼしかないと言っていました。山居倉庫での60キログラムの米俵を必死に持ち上げようとする姿や、西荒瀬カントリー前で行った田んぼの教室

での熱心に説明を聞いている姿が、とても印象的でした。

最後に、今年度のツアーにご協力いただいた関係各所、また、青年部盟友の皆様、大変ありがとうございました。



Q3 庄内の食材（農畜産物）を食べてみた感想は？

- ・お米がもちもちしていておいしかった。(南太田小 生徒)
- ・庄内の肉がやわらかかった。(南太田小 生徒)
- ・新鮮でとても美味しかったです。野菜はどれも甘くおどろきました！(東久留米市立第二小 保護者)
- ・夕飯のパーベキューで、いろいろ野菜を食べさせてもらって、おいしかったです。特に、アスパラ・パプリカ・トマトが、とても甘みがあって、とてもおいしかったです。(東久留米市立第二小 保護者)
- ・肉も野菜もおいしくて、健康に生活できそう。特にトマト、アスパラのおいしいにはおどろきました。(東久留米市立第二小 保護者)



副委員長
吉 宮 洋 昭

今年度の田舎
まるかじりツア
ーでは、震災の
影響も考慮し青
年部で会議を重
ねた結果、毎年

2日目に行っている農家民泊を中止し、2日間ともしらない自然館へ宿泊することにしました。

例年であれば民泊先で準備する2日目の夕飯をどうするか、農政部を中心に考えた結果、野外炊飯の定番であるカレーライスとサラダを参加者と共に作ることにしました。参加者と盟友を合わせると大人数になるので、カレーに入れる具材と分量を決めるのに大変手間取りました。

当日は、盟友が畑で作った色とりどりの野菜をじっくりと煮込んでできた甘口と中辛のカレーが大変美味しく、子供たちや保護者・盟友みんなに好評で、おかわりする人続出でした。ところが、分量に関しては素人計算だったため、肝心のライスが足りずにカレーが大量に余るといふ事態になってしまいました。

ともあれ、私にとっては人生最高のカレーライスでした。

Q4 地元へ帰ってから、庄内の食材（農畜産物）を食べる機会がありましたか？

- ・お米とえだまめ。（南太田小 生徒）
- ・アスパラガス（東久留米市立第二小 保護者）
- ・お米（つや姫）を、とてもおいしく食べることができました。（東久留米市立第二小 保護者）

Q5 田舎まるかじりツアーへのご意見をお願いします。

○日程・行程について

- ・カントリーエレベーターの見学で最上階まで登ったら、緑がたくさんで、見たことがなかったから感動した。（南太田小 生徒）
- ・養豚団地に行きたいと思った。（南太田小 生徒）
- ・体育館で遊べたのがよかった。（東久留米市立第二小 生徒）
- ・もっと遊びがほしい。みんなの協同作業があればたのしいと思う。BBQもみんなで作れば良かったかな？（南太田小 保護者）
- ・出発の時間もゆっくりで、盛り沢山のわりにムリなく楽しめる行程だったと思います。（東久留米市立第二小 保護者）
- ・とても有意義な日程で良かったです。特に、どろんこパレーは他では出来ないの、とてもいい経験をさせてもらいました。ありがとうございました。（東久留米市立第二小 保護者）

○宿泊（民泊含む）について

- ・他の学校の子と友達になれたし、泊まった場所もきれいだった。（南太田小 生徒）
- ・宿泊先もとてもきれいで良かったです。また、地元の方とのバーベキュー・カレー作りもとても良かったです。（東久留米市立第二小 保護者）

○その他

- ・ホテルがみれてよかった。（南太田小 生徒）
- ・バーベキューとカレーがすごくおいしかったし、カレーの時は野菜をきってサラダを作ったのがおもしろかった。牛にゅうやヨーグルトもおいしかったです。また食べてみたいです。（東久留米市立第二小 生徒）
- ・今後も、山形の方たちと交流できればと思っています。（南太田小 保護者）
- ・もう少し農機具にふれる機会があれば良いと思う。（東久留米市立第二小 保護者）
- ・3年後妹が小5になるのでまた行きたいです。皆さんとまた会える日を楽しみにしております。（東久留米市立第二小 保護者）



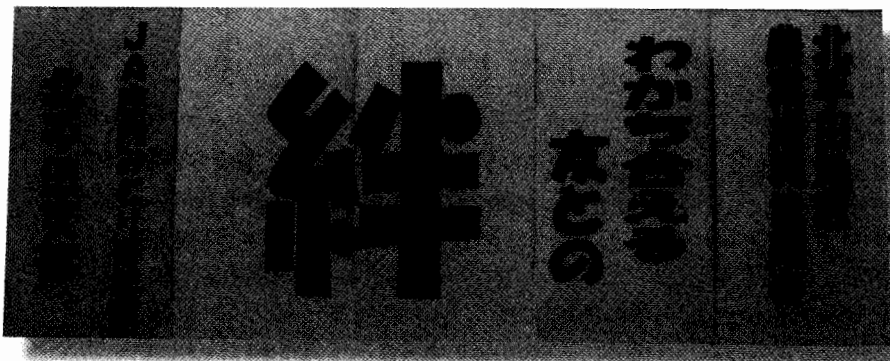
藤岡支部



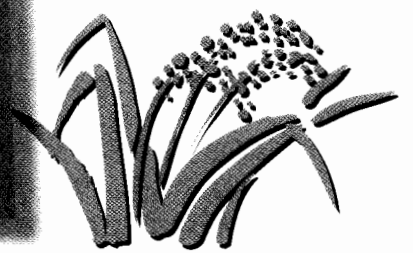
高瀬支部

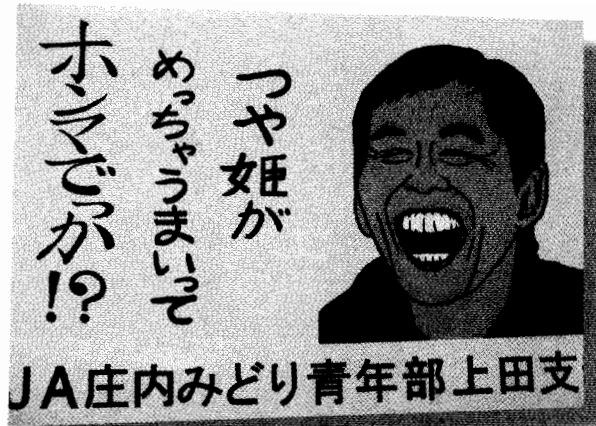


中平田支部

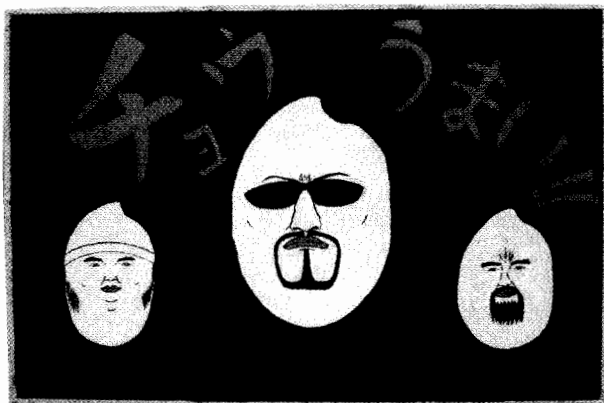


北平田支部





上田支部



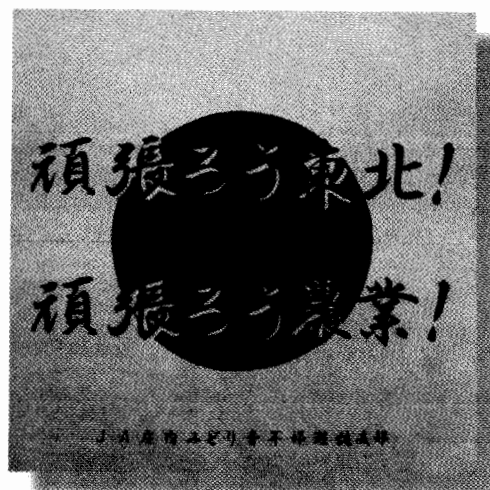
西荒瀬支部



平田支部

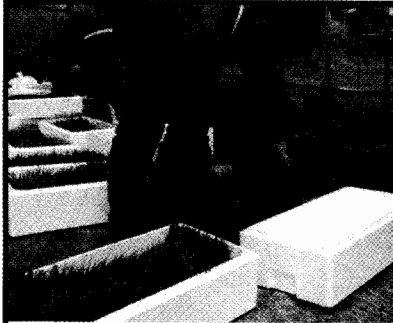


新堀支部



遊佐支部

上半期 名場面 コレクション



**総務部
交流会**
@ホテルサンルート酒田
18時 受付
18時半 開始

**経営部会
研修会**
13時半 J A 本所出発
14時 初孫酒造資料
館見学

日時(予定) 10月30日(日)
参加募集のお知らせは、後日、支部長殿と支部事務局殿に送付させていただきます。

**経営部と総務部
からのお知らせ**

来る10月30日(日)、経営部主催農業視察研修と総務部主催盟友交流会が行われます。例年は8月末に開催しておりましたが、今年度は時期と趣向を変えて、皆様のご参加をお待ちしております。

**青年部の活動が
注目されています！**

今年の2月にJA全中主催バケツ稲作りコンテスト・支援団体の部で賞をいただいた以来、当青年部の食農教育活動が様々な方面から注目されています。5月の苗発送はTV放映と新聞2誌への掲載がなされ、7月末の田舎まるかじりツアーは新聞2誌に掲載されました。また、長年の食農教育活動への取り組みが、『バケツ稲づくり研究ヒント集』(全国農業協同組合中央会)の誌面で紹介されました。これらの状況に驕ることなく邁進していくことは勿論ですが、自分たちの活動(若手農業者が食農教育活動に取り組み続けること)の意義を見直す良いきっかけとしていくこともできるのではないかと思います。



あどがき

皆様には日頃より、青年部広報誌「青虫」の作成にご協力いただき、誠にありがとうございます。掲載記事の原稿依頼や、各支部の事業報告など、誠にご苦勞のことと思います。皆様方のご協力に、まず最初に感謝の意を述べたいと思います。

今年もはやいもので、残すところあとわずかとなりました。今年の初めは大雪に見舞われ、4月以降は低温が続きました。6月下旬の集中豪雨で、路地作物を中心に大きな被害を受けました。

さて、今号の記事は、「上京運動」や「田舎まるかじりツアー」など内容が豊富です。ぜひ、ご覧になってください。

また今年も、「田舎まるかじりツアー」20周年記念誌の作成を予定しています。掲載記事の原稿依頼など、ご協力をお願いします。

(広報部長 伊藤義啓)

